

マスギャザリング時の医療対応

～2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて～

日本専門医機構認定共通講習（必修：医療安全1単位）

日時：令和元年9月10日（火）17時30分～19時00分
場所：東北大学星陵キャンパス 医学部1号館1階 第1講義室
（宮城県仙台市青葉区星陵町1-1）

概要：2020年東京オリンピックでは宮城県内でも競技が行われ、会場や仙台市内も国際的なマスギャザリングとして人為テロの対象となる可能性があります。救急医学の専門家を招き、テロ対応に必要な知識や災害医療体制の構築について学習する機会を設けます。

対象者：院内職員（医療専門職、事務職、警備員等を含む全職種）、宮城県内災害拠点病院職員（同上）、県庁職員、本学職員・学生および「コンダクター型災害保健医療人材の養成プログラム」履修生



講師

東京大学大学院医学系研究科 救急科学教室 森村尚登教授

専門分野：救急医学、災害医学、集中治療医学

紹介：1986年に横浜市立大学医学部を卒業後、日本医科大学付属病院や横浜市立大学医学部附属浦舟病院の救命救急センターで経験を積む。1997年にはフランス院外救急医療支援組織(SAMU)パリ本部へ留学。2016年より現職に就任。救急医学の専門家として、国内外の災害医療に携わってきた経験を持つ。

【主催】「コンダクター型災害保健医療人材の養成プログラム」・東北大学病院 災害対策委員会

【お申込方法】 右のQRコードにアクセスし、【8/9（金）】までにお申込み下さい。

【お問い合わせ】 東北大学病院 施設企画室 企画係



電話番号：022-717-7048

メール：hos-kika@grp.tohoku.ac.jp

